

講習の名称：道徳科の授業づくりと道徳教育
担当講師：山崎 雄介（大学院教育学研究科教授）
講習開講日：令和2年12月6日（日）
時間数：6時間

主な受講対象者：教諭

キーワード：道徳科，授業づくり

講習の概要：

小・中学校の「特別の教科 道徳（道徳科）」を中心に，道徳の授業づくりについて実践的に講じます。付随して，高等学校「公共」や，全校種での「教育活動全体を通じた道徳教育」についても言及する予定です。本講習では特に，小・中学校の検定教科書の水準が必ずしも高くない現状をふまえ，批判的な教育内容・教材研究に重点を置きます。

講習の展開：（実際には多少前後します）

- 第1時限 道徳「教科化」の経緯と課題
- 第2時限 道徳の授業づくり，道徳教育をめぐる諸問題①（学習指導要領等）
- 第3時限 道徳の授業づくり，道徳教育をめぐる諸問題②（教育内容・教材研究）
- 第4時限 道徳の授業づくり，道徳教育をめぐる諸問題③（他教科等との連携，評価）

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

初歩から講じますので，とりたてて予備知識等は必要ありませんが，「テキスト・参考文献」に示した準備物をご用意します。

授業の形式： 講義

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の参照可）。

テキスト・参考文献：

- ◎基本的には当方で配布資料を用意します。
- ◎ただし，文部科学省サイトで閲覧可能な『私たちの道徳』（中学校）から資料「二通の手紙」（140-145頁）は必ずプリントして持参してください（中学校所属の方は，自校の教科書のコピーでも結構です。出版社によっては「元さんと二通の手紙」と改題されている場合もあります）。